

瀬部小だより 5月号

平成18年5月2日



学校の教育方針 < 18.4.24(月) PTA総会での教育方針の要約 >

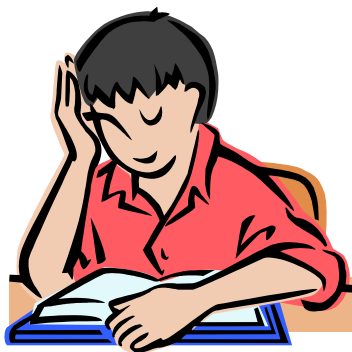
1 本校の子どもたちの現状

子どもらしく明るく素直な子どもたちばかりです。
がんばろうとする意欲はあります。これからは、耐えて努力する「粘り強さ」を身につけさせたいと思います。
個性を大切にするとともに、集団で相手のことを考えて行動できるよう褒めて励ます中で、よりよい感性を育てたいと思います。



2 この現状を踏まえて、本校の教育目標は、「子どもたち

の様々な伸びる可能性に期待して、よく学び、明るく、たくましく生きる瀬部の子を育てる」ことを目指しています。



そして、この目標を子どもたちの「めあて」として、「いのち」を大切にする子 「たくましく」生きる子 「すすんでする子 「思いやり」のある子の4つにしました。この「いのち」「たくましさ」「すすんで学習」「おもいやり」の4つが定着するように、全職員で次の方針を定め努力しています。

3 方針

子どもたち一人一人に目標を持たせ、ねばり強く学習に参加させたいと思います。

そのためには、分かる授業や個別の学習指導と共に心の通い合う信頼関係に留意しなければなりません。

「豊かな授業実践」に努めます。分かる授業の推進 = 授業の基礎基本を理解させ、反復練習で「出来る」自信を高め、意欲的に学ぶ態度を育てます。

「豊かな児童理解」に努めます。授業は学習指導であるとともに生徒指導です。学習ルールを理解させ身につけさせます。



○「子どもの自信」= 家庭・学校が協力して、子どものほんの少しの変化や良いところを見つけるよう努力します。

4 方針に基づいて具体的な対策を立てています。

全職員で、子どもの心に響く道徳授業の推進をします。

GTの活用：gakunennrannin（学年で担任する意識）
：greetraining（効果的な学習訓練）
：gourpreaching（グループで授業）

- ・学年で協力した指導を大切にします。
- ・わかかさ1・2の特殊学級間で交流授業を推進します。

学習研修会

- ・子どもの現状を理解し、全職員での研修を進めます。自主公開授業の150パーセントを目指します。
- ・相互に教育技術・アイデアを学びあいます。



学習指導 基礎基本の徹底＜算数＝繰り返し（ドリル学習） 国語＝音読、言葉へのこだわり、分かる・できる学習の繰り返し＞ 前頭葉の刺激 脳の活性化 学力の向上につなげます。



すべての教科で、体験的な学習、他とのコミュニケーションやかかわりを持つ学習、特に人とのかかわりが大切な要素である総合的な学習を重視します。そして、共同作業を通して豊かな友だち関係づくりに努め、なくてはならない自分の存在に気づかせ、自分を大切にする気持ちを高めます。少人数指導やTT授業の効果的な推進を進めます。

名古屋友禅の体験学習（5年）を進めます。地域の岸野布沙衣（伝統工芸士）さんをお願いします。

学校公開日でも、安全対策上、校門は、正門のみの開場とします。

英語活動（毎週1時間の英語）の推進をします。

5月にSBMBのボランティアの再募集とボランティアのつどいを持ち、充実発展に努めます。

なお、1学期は、学習指導の基本である学習マナー

・生活マナー（机上の整頓、机の周りの整頓、ロッカーの整頓 体育などの移動時の衣服などの整頓・換気、手洗い・うがいの励行 姿勢、トイレ指導、節電・節水指導など）の向上に重点を置きながら、教科指導をします。

